

トピックス

『保育博 2019 – 保育・教育ビジネス&サービスフェア –』に初出展 ～ “幼稚園・保育園市場での認知向上”および“音環境改善の需要喚起”を図る ～

大建工業株式会社(大阪市北区中之島、社長:億田正則)は、6月7日(金)、8日(土)の2日間、新宿NSビル イベントホールで開催される、「保育博 2019 – 保育・教育ビジネス&サービスフェア-」に、『園内の音環境改善』をテーマに出展いたします。

今回が初開催となる本展示会は、保育園、幼稚園、こども園の開設および日々の運営に必要な製品やサービスなどが一堂に集うビジネス商談見本市であり、保育従事者、園経営者、購買担当の方々などが来場される、業界最大規模の展示会です。

当社展示ブースでは、今年8月に発売予定の天井用吸音パネル『KIN TONE(キントーン)』をはじめ、壁用吸音パネル『OFF TONE(オフトーン)』や、優れた調湿・吸音性能をもつ天井材『クリアトーン 12SⅡ』など、音環境を改善する製品を中心にご提案します。開催期間中は、園内における音環境改善の需要喚起を図るとともに、今後の新製品開発に向けた情報収集にも努めてまいります。

【当社展示製品の一例】

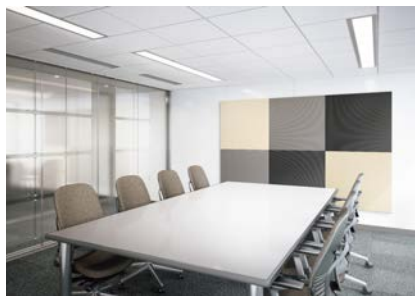
◇天井用吸音パネル『KIN TONE(キントーン)』

2019年8月発売の製品を先行展示いたします。

様々な音が飛び交う幼稚園や保育園においては、音に対する配慮不足は保育士のストレスや、園児の聴力の発育にも影響するため、より適切な音環境づくりが必要とされています。『KIN TONE』は、既存の天井にも取付け可能なため、大掛かりな天井張替え作業を行う必要がなく、比較的容易に設置できる吸音パネルです。また、標準のスクエア(四角形)やサークル(円形)に加え、特注品として、お客様のご要望に応じた様々な形状にも対応可能です。



幼保施設での施工イメージ



◇壁用吸音パネル『OFF TONE(オフトーン)』マグネットパネル

壁面に後付けするタイプの吸音パネルで、既存の壁を壊したり、取り換えることなく、音環境を改善できます。

空間の残響時間を適切に調整することで、「音の反響により、人の声が聞き取りづらい」等の悩みを解決します。

◇ダイロートン健康快適天井材『クリアトーン 12SⅡ』

ロックウール吸音板ならではの吸音性能により反響音を和らげるため、会話のしやすい空間を実現します。また、当製品は基材表面に当社独自の改良を加えることで、高い調湿性能を付与した天井材です。天井一面に同製品を施工いただくだけで、空間の湿度を40～70%に保ち、1年を通して空気環境を快適に整えます。リフォームなどクロスの上からも施工



できる製品です。

【開催概要】

展示会名	保育博 2019 ー保育・教育ビジネス&サービスフェアー
期間	6月7日(金)、8日(土) 両日とも 10:00 ~ 17:00
会場	新宿 NSビル イベントホール <u>※当社出展は 小間 F008</u> 住所: 〒163-0813 東京都新宿区西新宿 2 丁目 4 番 1 号 新宿NSビル
主催	保育博 2019 実行委員会
入場料	一般来場者 1,000 円 ※WEB 事前登録で無料
展示会 HP	http://www.hoikuhaku.com/
動員見込	5,000 人

以 上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧になられている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。